

35号です。三期目に向けて頑張ってますので、ご支援よろしくお願致します。



豊中らしさを創る

無所属 34歳

豊中市議会議員

温故創新

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

まつおかあきみち

松岡信道と、もっと豊中市！

市民のみなさんとスクラム、旧態依然としたしがらみにタックル、温故創新でトライ！を合言葉にゴールへ向かって走ります。

服部緑地は大阪城の弾薬庫。

えんしやうちゆう

江戸時代の長興寺硝蔵跡

服部緑地にある円形花壇は現在の天皇皇后両陛下が御結婚された慶事の記念事業として造成されたものです。円形花壇の屋根とベンチがある後方の雑木林の中に石碑があり、大阪城の弾薬庫であった史跡に指定されています。

軍事拠点だった歴史と今

市史などの資料によると、当時は城下町で火事が頻発したことにより、弾薬庫を大阪城から離れた場所に移す必要があったそうです。当時の長興寺村、寺内村には池が多かったことから、硝蔵が建設され、大阪城から水運で輸送して保管、製造もしていたそうです。

明治時代には陸軍の弾薬庫となり、昭和になって土地が買収され、服部緑地全体は防空緑地に指定されました。その後、滑空場の整備が市議会で議決されました。戦後の復興期には、地権者から国に対して緑地の返還請求がありました。認められませんでした。こうした時代背景と先人の犠牲があつて、今も緑地が残っているわけです。

東洋一の競輪場も

市史によると、その後服部緑地には二万人が収容できる東洋一の競輪場が建設されたそうですが、渋滞や治安の悪化などにより廃止され、現在の陸上競技場へと改築されました。

この温故創新をポスティングして下さる有志の方をお待ちしております。ご近所だけで結構ですので、よろしくお願いたします。

失われる幼児教育の本質

文科科学省 VS 厚生労働省

幼稚園と保育所の縦割り行政は長年の課題となってきましたが、27年度より「子ども・子育て支援新制度」が始まり、幼稚園と保育所を一体化した「認定こども園」が増えていきます。

私立と公立で異なる動き

認定こども園は保護者の就労状況に関わらず、教育と保育を一体で行う施設で、市内には私立9園が存在します。しかしながら、新制度における補助金などの課題があり、認定こども園を返上する法人も出ています。一方、公立は幼稚園と保育所のすべてを認定こども園に移行することになっています。

季節の行事がない保育所

保育ニーズの高まりにより、新制度へ移行する中で、幼児教育がないがしるになることは許されません。豊中市の公立幼稚園では、「節分の豆まき」「ひなまつりの段飾り」「こいのぼりの掲揚」「クリスマス会」を行っています。しかし、公立保育所では季節の行事を幼稚園と同様には実施していません。

同じ公立に通う子どものためには、幼児教育の内容が異なるとはいけません。日本の伝統行事や他国の文化などはしっかり教育されるべきです。認定こども園化によって、幼児教育の本質が失われないよう注視が必要です。

産前産後ケアの充実を。

母子手帳の面前交付の意義

人口減少社会のなかで、子どもを産みやすい、育てやすい環境を整えていくことが、自治体にとって急務です。豊中市では保健所において、母子手帳の面前交付をすることで、妊婦さんとの関わりができます。経済的困窮などからDVや育児放棄が社会問題となるなか、こうした問題の発生を未然に防ぐため、面前交付を実施し、支援の必要な家庭を把握しています。

産前の病院、産後の保健所

支援が必要な妊婦さんへの戸別訪問や同伴受診を行っています。多くの妊婦さんはそれぞれの産科院で産前のケアを受けており、保健所は産後ケアに注力しているのが現状です。一方、市立病院は助産師外来を設けるなど産前のケアを行っており、院内助産施設の利用者からは「出産前の不安と緊張を希望と元気に変えてくれた」と好評をいただいています。しかし、診療報酬の対象とならない産後のケアはほとんど実施していません。

産前産後の切れ目ない支援

こうした縦割り行政ではなく、一人の妊婦さんを中心にして行政の支援が切れ目なく実施できるよう、保健所には産前の取り組みを、市立病院には産後の取り組みを求めています。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は office@matsuoka-akimichi.net までお知らせください。

とよなか創政記

〜地下にある街の血管、上下水道〜

「当たり前」を再考

蛇口をひねれば水が出て、顔を洗うことができます。用を足して蛇口をひねれば、綺麗に流れていきます。毎朝の当たり前の光景ですが、この当たり前について考えてみたいと思います。

豊中市で使用される水道の9割は大阪府の事業団から購入しています。1割は猪名川から豊中市が取水しているので、購入するよりも安く、水道代の低減につながっています。

排水したら、その先は？

各家庭で排水される汚水は、いったいどこへ、どうやって流れていくのでしょうか？答えは下水処理場へ、重力で流れていきます。下水管は傾きをつけて埋められており、長い滑り台のようになっています。あまり深くならないと、埋設や修繕に費用がかかるため、

※ご意見ご感想をお聞かせください。

TEL:06-7178-7785 (携帯転送)

FAX:06-6871-0632 (事務所)

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

市議会控室：豊中市中塚塚3-1-1

※せっかくご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしゃいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。

※市議会会派：温故創新として編集、発行しており、お問い合わせは上記までお願いいたします。なお頒布にあたっては、政務活動費の一部を利用させていただきます。

ブログ、mixi、twitter(matsuokaakimich)に加え、facebookでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

ポンプでくみ上げて、再び滑り台のように流れていきます。

合流管と分流化

その滑り台に注目してみます。古くから市街化している地域は合流管になっており、家庭から出る汚水と雨水が一緒になって、下水処理場に流れていきます。集中豪雨の時は、下水処理場の容量を超えてしまうので、雨水で希釈された汚水は処理されず、河川へと放流されてしまいます。ただ薄められるだけです。環境に良くないことは言うまでもありません。

新しく市街化された地域は分流化されています。つまり、家庭から出る汚水は下水処理場へ、雨水はそのまま河川へ放流されます。したがって、排水溝へ煙草を捨てたり、道路上で洗車したりすると、そのまま河川へと流れていくこととなります。

「当たり前」の排水は、環境の犠牲のもとに成り立っており、環境保全の

ためには、下水処理技術の向上はもちろん、私たちの心構えも大切です。

汚泥のメタンガス発電

下水処理で沈殿する汚泥から発生するメタンガスで発電し、売電収入を得ていく提案をしています。

豊中市にある猪名川流域下水道原田処理場は、大阪府と兵庫県が所有し、豊中市が委託を受けて管理・運営しています。場内には市単独では所有できないような高度処理設備や消化ガスタンクなどがあり、メタンガス発電を実施しています。しかし、施設内で消費する電力量しか発電しておらず、発生するメタンガスの半分以上が余剰となり、焼却処分しています。

このメタンガスの余剰分を豊中市が購入して、これまでと同様に施設内で発電し、固定価格買い取り制度で売却すれば、豊中市の歳入確保になります。これまでの実績に基づく試算では、年間3千万円の収益となり、20年

【略歴】

- 市立 しんでん幼稚園
- 市立 南丘小学校
- 市立 第九中学校
- 府立 北野高等学校
- 同志社大学法学部政治学科
- 大阪府信連職員(JAバンク大阪)



【現在】

- 2007年 初当選 (2,791票)
- 2011年 2期当選 (5,457票)
- 2014年 建設水道常任委員会
空港問題調査特別委員会

(主なボランティア)

- 豊中ラグビースクール
- 豊中地区BBS会(更生保護活動)
- 豊中青年会議所

温故創新を受け取ってください。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

【お願い】

- ・「松岡あきみち」の看板(緑色、150cm×40cm)を入通りのある、目立つところに設置してください。よろしくお願致します。
- ・活動経費として、皆様からのカンパをいただければ幸いです。ビール1杯、スイーツ1皿分で結構です。ご支援をよろしくお願致します。
- ・お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストへ温故創新を配布してくださるボランティアをお願いしています。よろしくお願致します。

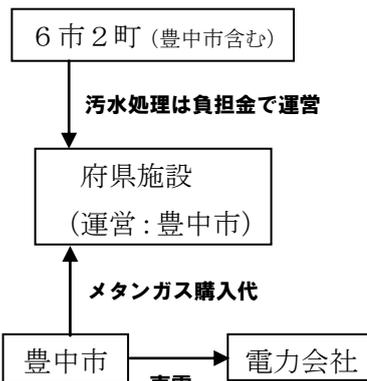
【お知らせ】

- ・議員の出前講座を随時実施中です。2人以上お集まりいただければ、ご訪問して「政治のしくみ」や「議員の仕事」について、お話しします。

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

間では6億円に上ります。

また、メタンガスが売れることで府県の収入にもなり、6市2町の負担金の軽減にもつながります。まさに「三方よし」ですね。府県がメタンガスを売却する場合、もし豊中市が購入しなければ、大きな逸失利益となります。



優良地方公営企業の大表彰

こうした事例は、すでに久留米市などで行われています。豊中市の公共下水道事業は優良地方公営企業として、全国初の総務大臣表彰を受けており、その名誉にかけても再生可能エネルギーへの挑戦を避けてはいけません。

温故創新の活動を応援していただけるボランティアを募集しています！

ふりがな
氏名 _____

電話番号 _____

住所 _____

E-mail _____

